

2. 障害者就業・生活支援センター

資料1④

(1) 就業支援担当者研修

① 研修の概要

対象者	新任の就業支援担当者
期間	20時間程度
受講者数	50人程度
研修のねらい	障害者就業・生活支援センターの業務に必要な知識等を習得し、関係機関との連携も含めた就業支援の全体像、職リハに関する基本的なノウハウを習得する。

② カリキュラム

科目	内容	形態	時間数	
障害者雇用の現状及び障害者雇用施策の概要と支援センターの役割	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用の現状 ・障害者雇用対策、各種制度の概要 ・障害者就業・生活支援センターの位置づけ、機能、役割等 	講義	2	② ②
労働関係法規の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・労働基準法、最低賃金法等の基礎知識 	講義	1～2	②
障害特性と職業的課題	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障害・発達障害の障害特性と職業的課題 ・障害者就業・生活支援センターにおける支援方法等 	講義	1～2	①
	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害の障害特性と職業的課題 ・障害者就業・生活支援センターにおける支援方法等 	講義	1～2	①
	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害・高次脳機能障害の障害特性と職業的課題 ・障害者就業・生活支援センターにおける支援方法等 	講義	1～2	①
就業支援におけるケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメントの過程・方法、ケアマネジメントのためのアセスメント方法等 ・障害者就業・生活支援センターにおけるケアマネジメントの実際 	講義	2	①
事業主支援の基礎理解	<ul style="list-style-type: none"> ・事業主支援の実施方法、実施上の留意事項等 ・企業担当者とのコミュニケーションの取り方 	講義	1～2	④
企業における雇用管理の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・企業における障害者雇用の考え方、雇用管理等 ・企業の支援ニーズと支援者に求めること ・障害者雇用の現場見学 	講義 見学	2	④ ④ ④
関係機関との連携と地域ネットワークの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の役割・機能 ・地域ネットワークの構築と連携による支援 	講義 グループ討議	2～3	③ ③
ケーススタディ	<ul style="list-style-type: none"> ・支援事例のケーススタディ 	ケーススタディ	2～3	

(2) 就業支援スキルアップ研修

① 研修の概要

対象者	障害者就業・生活支援センターにおいて3年程度の実務経験を有する者
期間	25時間程度
受講者数	30名程度(少人数が望ましい)
研修のねらい	障害者就業・生活支援センターの支援に必要な技法等の理論と実践を習得するとともに、自らの支援を振り返り、受講者独自の課題改善に向けた取組を促す。

② カリキュラム

科目	内容	形態	時間数
職業カウンセリングの理論と実践	職業カウンセリングの理論と技法について習得する。	講義・演習	2～3
アセスメント技法の理論と実践	ケアマネジメントにおけるアセスメントの理論と技法について習得する。	講義・演習	8
職場における支援技法	ジョブコーチによる支援技法や事業主に関する支援技法を理解する。	講義・ケーススタディ	2
プレゼンテーション技術	企業担当者等との面接場面においてわかりやすく効果的に説明するプレゼンテーション技術について講義と演習により習得する。	講義・演習	2
ケーススタディ	受講者の支援事例によるケーススタディ	事例検討	6～7
支援の現状と課題	受講者のバズセッションにより支援の現状を振り返り、受講者各自が今後の課題改善について考える。	グループ討議 レポート作成	4

(3) 主任就業支援担当者研修

① 研修の概要

対象者	新任の主任就業支援担当者
期間	12 時間程度
受講者数	30名程度(少人数が望ましい)
研修のねらい	主任就業支援担当者として必要な知識・技術を習得するとともに、業務の管理者としての役割を理解する。

② カリキュラム

科目	内容	形態	時間数
主任就業支援担当者の役割	主任就業支援担当者としての役割、マネジメント方法、地域ネットワークの構築等について理解する。	講義・意見交換	3～4
事業主へのコンサルテーション	企業の支援ニーズ等について理解するとともに、障害者雇用に向けた事業主へのコンサルテーションを理解する。	講義・演習	1～2
スーパービジョン	スーパービジョンの目的・方法等を理解し、スーパーバイザーの心得、スーパービジョンの技法等について習得する。	講義・演習	3～4
ケーススタディ	受講者の支援事例によるケーススタディを行い、スーパービジョンを受ける。	ケーススタディ	3～4